

DVD 上映会の感想

1月28日、長良公園研修センターでの上映会『武器ではなく、命の水を』に参加して頂いた皆さんからのご感想を紹介します。

*私は途中から見ましたが、それでも「武器ではなく命の水を」をよく理解できたと思います。私自身は88歳から89歳になりかけていますが、戦後が続くようにがんばります。

*とても感動しました。乾燥した大地が緑あふれる大地に変わる。信じられない光景です。永年にわたる努力に感動を禁じ得ません。「戦いに行っているひまはない。誰も好きで戦争に参加している者はない。食べられないから」という言葉は印象的です。あの地域からISは生まれないと思います。水は本当に命の源ですね。

*中村哲先生は素晴らしい方ですね。日本人の誇りです。言葉では言い尽くせません。今後もお身体に気をつけて頑張って長生きされますようにお祈り申し上げます。

*「戦争が一番悪い」と言うけれど、本当にそうだと強く思いました。戦争さえなければ自分たちで“生きる”ための手立てをつくりあげることができる。中村哲さんがこのことに一生をささげる・・・という強い意志に涙が出る。

*空には軍事用ヘリコプター、地面には地表を掘る耕作活動。本当に生命を守るためには銃ではなく、食物を獲る為の農耕作業が必要なんだとつくづく感じました。食べ物があれば、戦争に行かなくてもいい。これは本当の平和活動だと感銘を受けました。涙なしでは見られませんでした。

*今日はありがとうございました。日本人にこんな立派な人がいらっしやることを大勢の人に知っていただくためにこう言う機会をぜひ頑張ってください。